



## 南小 モーモースクール

4年生



肩ロースとモモの見た目や味をくらべました。

JA宮崎経済連・JAこばやし・生産者による宮崎牛の授業です。DVDと説明、質問コーナーを通して、宮崎牛の出産から出荷・販売までを学ぶとともに、生産者の仕事についてのお話を聞きました。

【お話より】◆ 宮崎牛とは 宮崎で生まれ育ち、肉質の4等級以上を宮崎牛、3等級以下は和牛と呼びます。

◆ 育てた牛が肉になるのは悲しいですが、「命をいただく大切な仕事」だと思い、がんばっています。「良い牛ですね」と言われると嬉しいです。◆ 6時と午後3時に牛舎でえさをやり、午後6時に仕事を終えます。◆ 宮崎牛をたくさん食べて応援してください。

## 永久津中 租税教室

3年生

重い!



濱田真次さん:税理士  
(濱田真次税理士事務所)

自己紹介で、「大学卒業後、働きながら資格を取り、今は自分の税理士事務所で働いています」と濱田さん。最初に、税金がなくなった世界を描いたアニメを通して税の役割を考えました。その後、パンフレットを用いて、一般会計当初予算、歳入と歳出、税の使われ方、税の特徴などについて詳しく学習し、最後に1億円(約10Kg)の重さを体感しました。

【濱田さんより】大人になるにつれて払う税金も増えます。その使われ方を知る大人になってほしいと思います。

## 西小林小 土木の日出前授業

5年生



ユンボで魚釣り

測量

「土木」は「十・一・十・八」に分解できるので、11月18日は「土木の日」です。上の写真に加え、剪定・ドローンの操縦・コンクリート塗りなど、7つの仕事を体験しました。子どもたちが楽しく熱心に活動している姿を見て、仕事や働くことへの関心を高めるきっかけになればと思いました。

※ 県の事業です。小林土木事務所・建設業協会・造園組合等の協力で実施しました。

## 須木小 社会科見学「郷土をひらく」

3・4年生



説明は小林ガイドボランティア協会の皆さん



全長 31.5m 幅 3m  
高さ 14m

用水路の学習です。野尻庁舎で記念碑についての話を聞いた後、東方大丸太鼓橋を見学。須木のふるさとセンター近くにある「児

玉源七郎水路開発記念碑」も見学しました。

子どもたちは、先人達の努力で今の生活があることを、熱心にメモを取りながら学んでいました。

◆ 昭和の初期、水がないために米が作れなかった野尻は貧しい農村でした。田丸貞重は野尻原用水路を、信時金之助は漆野原用水路(紙屋)を、私財を投じ、住民と協力して完成させました。

◆ 東方大丸太鼓橋は、薩摩の豪商、森山新蔵が私財を投じて完成させた県内最古の水路橋(県の有形文化財)

## 細野小 鑑賞教室「ちいさな 秋のおはなし会」



劇「しりとり  
のだいすきな  
おうさま」

大型パネル



出演は読み聞かせサークル「ママーズ」と保護者の皆さん。読み聞かせの他に、国語の教科書に載っている作品名を当てるクイズやピアノ演奏もあり、子どもたちの笑顔が絶えない1時間でした。

## 永久津小 保育士体験

5年生



こすもす科「わたしは保育士・私の夢」。保育士の体験を通して、自分の将来について考える授業です。10名の5年生が3つのグループに分かれ、事前に考えた内容に沿って、約2時間、園児たちと楽しく過ごしました。ドッジボールや縄跳び、鬼ごっこ、新聞紙を使った遊びなど、どのグループでも子どもたちの元気な声が響いていました。